

World Liquor System



Business Report

第46期ビジネスレポート

2015年4月1日～2016年3月31日

i n d e x

- 01. 第46期 2015年度営業報告 …… P1-2
- 02. 酒販事業ビジネスピックアップ …… P1
- 03. 外食事業ビジネスピックアップ …… P2
- 04. 店舗ネットワーク …… P3-4
- 05. 連結財務諸表 …… P5-6
- 06. 会社概要 …… P7
- 07. 株主メモ …… P7

株式会社 やまや

【経営理念】

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」というやまやグループ経営理念、そして、三方善(さんぼうよし)の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。

三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、一方、自分。二方、相手方。そして第三方、社会一般。の三方が、それぞれに善い状態に保つことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引様、我々の主体性の三方を衡平(こうへい)に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考動(こうどう)してまいります。

01. Business Report

第46期 2015年度営業報告

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



代表取締役 会長 山内 英房



代表取締役 社長 山内 英靖

当連結会計年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における小売サービス業を取り巻く経済環境は、政府の景気対策等の効果による企業収益や雇用環境の改善を背景に、国内景気は総じて緩やかな回復基調となるものの、成熟社会における生活の質の向上を重視する消費傾向はより顕著になり、お客様の選別の目が一層厳しくなるとともに、所得水準の伸び悩み等による消費支出や消費マインドに足踏みが見られる状況となりました。かかる環境下、「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで社会に貢献すること」と「地域社会そして世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献すること」という経営理念を酒販事業、外食事業で共有し、全国に

展開するグループ店舗一丸となって、お客様視点の酒類、飲料、食材、メニュー、サービスの提供に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の連結業績は、売上高1,693億71百万円(前年同期比103.8%)、営業利益65億53百万円(同119.3%)、経常利益65億80百万円(同120.4%)となりました。減損損失を、酒販事業で2億21百万円、外食事業で3億28百万円計上するなどしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は23億62百万円(同146.3%)となり、過去最高の増収増益を達成いたしました。

これからも、酒販事業・外食事業一体となって日本の食文化の発展に貢献し、グループ全体としての企業価値の向上を目指してまいります。

02. Business Report

酒販事業ビジネスピックアップ

お客様視点の商品ラインアップ拡充やサービスのレベルアップに取り組み、消費増税の反動減からの完全脱却を実現しました。

酒販業界における、業種・業態をこえた競争は厳しさを増す一方、顧客嗜好の変化や、不安定な天候、個人消費意欲の減退等、業界全体としては低調に推移したと思われます。このような中、既存店活性化・消費税増税に対する反動減からの完全脱却・外食事業との連動強化・効率の改善、という経営指針を実践し、専門小売業としての原点に立ち帰るとともに、「お客様の視点に立ち、お客様のニーズに寄り添った」店頭サービスの拡充と、輸入商品・地域商品の両面でお品揃えの強化を実践してまいりました。「外国人旅行者向消費税免税販売」対応店舗を全国55店舗まで拡大し、洋酒部門を中心に拡大基調で推移し、酒販専門店としての認知度を高めてきました。「和酒」や「クラフトビール(地ビール)」の品揃えと露出の強化を継続し、中・高級価格帯のヌーヴォーワインやウイスキーをはじめとする洋酒部門が暖冬の下半期の売上を牽引しつつ、さらにハロウィンからクリスマス、年末年始に続くホリデーシーズンにおいては幅広い年齢層の需要に合わせた



個々のイベント・ギフト関連の品揃えも強化し、身近な日用品のみならず、贈答・祭事向け商品の需要喚起を進めてまいりました。

当連結会計年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における新規出店は、前橋三俣店(群馬県前橋市)、東大和店(東京都東大和市)、市原五所店(千葉県市原市)、新発田店(新潟県新発田市)、砺波店(富山県砺波市)、深井駅前店(大阪府堺市)、青梅今寺店(東京都青梅市)、足利八幡店(栃木県足利市)の8店舗を開店しました。

既存店活性化の改装は、屋号変更の大型改装と合わせ、21店舗において実施しました。これらの店舗展開施策により、酒販事業の総店舗数は前期末比6店舗増加の326店舗となりました。この結果、当連結会計年度における酒販事業の業績は、売上高1,219億82百万円(前年同期比104.3%)、営業利益30億21百万円(同143.8%)の増収増益となりました。

03. Business Report

外食事業ビジネスピックアップ

居酒屋本来の機能に原点回帰しつつ、六次産業化と地産地消・地産全消を推進し、高級食材の提供やステーキ業態の開発に積極的に取り組みました。

外食産業においては、中食など他業態を含めた企業間の顧客獲得競争は激しさを増しており、当業界を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移しています。

このような環境のもと、居酒屋本来の機能に原点回帰しつつ、六次産業と地産地消・地産全消の推進を継続してまいりました。旬の産直型メニューで独自性を高め、差異化した店舗展開を進めるため、水産物の仕入先の拡大を進め、漁港直送体制の拡充に努めています。主力ブランド「はなの舞」では産地として根強い人気の北海道食材を中心に取り揃えた「北海道直送はなの舞」を、「さかなや道場」「豊丸水産」で牡蠣・イカという専門食材を強く打ち出した「産直牡蠣・イカ」業態を展開し、付加価値の向上に努めました。また、肉をメインとした新業態「STEAKチムニー」の展開をスタートさせました。コントラクト事業においては、お客様のニーズを愚直にメニューに反映させ、お客様

満足度の向上に努めています。

平成28年3月末における外食事業の総店舗数は、直営322店舗(平成27年3月末比17店舗増)、コントラクト92店舗(同1店舗増)、フランチャイズ294店舗(同3店舗減)、グループ店舗32店舗(同3店舗増)の、740店舗となりました(同18店舗増)。

この結果、当連結会計年度における外食事業の業績は、売上高481億31百万円(前年同期比102.9%)、営業利益35億31百万円(同104.1%)の増収増益となりました。



04. Business Report

店舗ネットワーク

酒販事業／外食事業

■グループ総店舗数

1066

店舗

※2016年5月末現在

■酒販事業



■外食事業



中国エリア (酒販店舗)

■広島県(16店舗)

白鳥店、高陽店、井口店、せせらぎ店、大町店、船越店
高取店、五日市店、府中店、可部店、吉田店、東雲店
宮内店、西条店、**立町店**、広島業務店

■岡山県(1店舗)

岡山店

■山口県(1店舗)

【びっくりに酒店】下関店

酒販店舗数 **18** 店

外食店舗数 **35** 店

四国・九州・沖縄エリア (酒販店舗)

■福岡県(11店舗)

【やまや】**福岡長浜店**、福岡志免店、今宿店、**大楠店**
千早店、古賀店、**大名店**、**シュロアモール筑紫野店**
福岡業務店
【びっくりに酒店】**知古店**、**那珂川店**

酒販店舗数 **11** 店

外食店舗数 **36** 店

展開店舗の拡大を図り、やまやグループは広がり続けています。

関西エリア (酒販店舗)

■大阪府(51店舗)

【やまや】**OCAT店**、**長堀橋店**、岸和田春木店、若江岩田店
堂島ブラザ店、鳥飼店、南津守店、高槻奈佐原店
JR茨木駅前店、東香里店、枚方公園店、小曾根店、服部店
豊中少路店、河内磐船店、ロイヤル枚方店、池田店
くずは船橋店、深井駅前店、歌島橋店、豊南店、箕面外院店
牧落店、佐井寺店、帝塚山店、阪南町店、大桐店、野田阪神店
茨木水尾店、下田部店、和泉中央店、大阪業務店
【楽市】南吹田店、吹田千里丘店、箕面船場店
東淀川菅原店、高槻浦堂店、高槻南平台店、石橋店
大阪空港店、淀川西宮原店、豊中穂積店、淀川三国本町店
豊中西泉丘店、城東東中浜店、鶴見放出東店、都島本通店
高槻須賀店、枚方くずは店、池田北店
【スピード】長尾谷店

■奈良県(6店舗)

菅原店、柳本店、紀寺店、生駒南店、大和郡山店、橿原葛本店

■兵庫県(21店舗)

【やまや】六甲通店、宝塚倉倉店、神戸藤原台店
宝塚中筋店、西宮北口店、門戸厄神店、川西店、芦屋店
垂水店、今津店、富松町店、北鈴蘭台店、三田ウツディタウン店
【楽市】いながわ店、宝塚逆瀬川店、宝塚米谷店
北神星和台店、尼崎額田店、尼崎杭瀬店、尼崎水堂店、
尼崎園田店

■京都府(10店舗)

カナート洛北店、**鳥丸御池店**、松井山手店、**梅津店**
千本丸太町店、**京都アバンティ店**、**花園店**、六地藏店
御池高瀬川店、**山科店**

■滋賀県(1店舗)

西大津店

酒販店舗数 **89** 店

外食店舗数 **58** 店

北陸・甲信越エリア (酒販店舗)

■新潟県(9店舗)

上越店、新潟青山店、海老ヶ瀬店、紫竹山店、長岡大島店
燕三条店、新潟河渡店、柏崎店、新発田店

■石川県(8店舗)

金沢駅西店、野々市店、小松店、**ラパーク金沢店**
杜の里店、七尾店、松任店、北陸業務店

■福井県(1店舗)

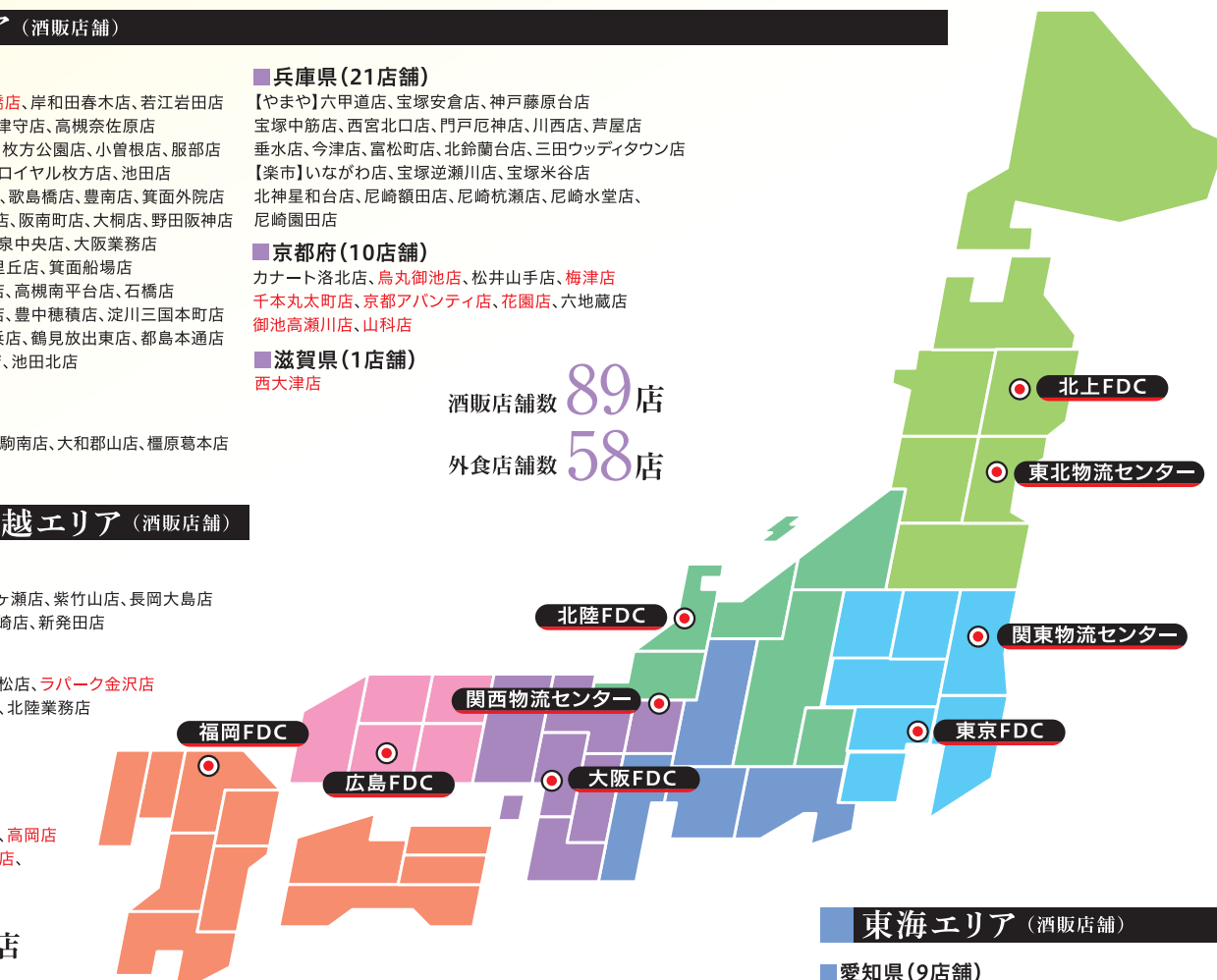
春江店

■富山県(9店舗)

中川原店、**掛尾店**、**氷見店**、**高岡店**
大久保店、**堀川店**、**上飯野店**、
小杉店、**砺波店**

酒販店舗数 **27** 店

外食店舗数 **37** 店



足利八幡店

北海道・東北エリア (酒販店舗)

■青森県(1店舗)

新井田店

■岩手県(10店舗)

江刺店、矢中店、都南店、紫波店、月が丘店、北上店
一関店、水沢店、花巻店、北上業務店

■宮城県(53店舗)

大街道店、**佐沼店**、**涌谷店**、**鹿島台店**、**小牛田店**、**古川北店**
築館店、**矢本**、**大崎店**、**あけぼの店**、**塩釜店**、**加茂店**
吉岡店、**清水沢店**、**東鶴ヶ谷店**、**南光台南店**、**利府店**
愛子、**長命ヶ丘**、**明石台**、**生協南光台**、**泉野村**
市名坂、**生協愛子**、**沖野**、**幸町**、**通町**、**上杉**
若林、**多賀城高橋**、**大和町**、**榴岡**、**新田東**
西多賀、**多賀城**、**仙台トラスティ**、**福室**
あすと長町、**船岡**、**白石**、**岩沼**、**名取**、**柳生**
槻木、**南仙台**、**亘理**、**中田**、**大河原**、**手倉田**
白石北、**角田**、**仙台業務**、**通販**

■秋田県(9店舗)

大館、**横手**、**広面**、**山王**、**大曲**、**湯沢**
由利本荘店、秋田業務店、大館樹海ライン店

■山形県(11店舗)

瀬波、**大野目**、**酒田**、**鶴岡**、**籠田**、**米沢**、**天童**
新庄店、桜田店、さくらんぼ東根店、山形業務店

■福島県(7店舗)

飯坂、**白河**、**福島南**、**荒井**
郡山朝日店、門田店、福島西店

酒販店舗数 **91** 店

外食店舗数 **82** 店

関東エリア (酒販店舗)

■東京都(16店舗)

池袋東、**新宿**、**池袋西**、**亀戸**、**道玄坂**、**光が丘**
銀座、**赤坂**、**麹町**、**青山一丁目**、**碑文谷**、**大森**
芝大門、**北野**、**青梅**、**今寺**、**東大和**

■栃木県(8店舗)

宇都宮店、佐野店、西那須野店、小山駅東店、鶴田店
新栃木店、雀宮店、足利八幡店

■埼玉県(17店舗)

三芳店、岩槻店、青木店、上尾店、大宮北店、久喜店
与野店、高坂駅前店、所沢店、戸田店、入間店、春日部店
本庄店、熊谷柿沼店、の場店、鴻巣吹上店、井戸木店

■茨城県(13店舗)

つくばクレオスクエアMOG店、石川町店、千波店
南高野店、東大沼店、鮎川店、取手店、土浦荒川沖店
ひたちなか店、牛久店、高津店、つくば学園店、水戸業務店

■群馬県(7店舗)

総社店、高崎店、フォリオ安塚店、大間々店、太田高林店
箱田店、前橋三俣店

東海エリア (酒販店舗)

■愛知県(9店舗)

柱店、多米店、新桜町店、春日井店、**藤が丘**、**豊川**
尾張旭店、小牧店、豊田大林店

■静岡県(2店舗)

佐鳴台店、篠ヶ瀬店

■三重県(2店舗)

松本店、久居店

酒販店舗数 **13** 店

外食店舗数 **70** 店

免税販売 全国55店舗
TAX*FREE DS 赤字は、外国人旅行者向け
消費税免税店舗になります。



歌島橋店

05. Business Report

連結財務諸表 (要旨)

■ 連結貸借対照表 (要旨)

単位: 百万円

	当連結会計年度 (2016年3月31日)	前連結会計年度 (2015年3月31日)
資産の部		
流動資産	28,771	27,075
固定資産	41,052	42,565
有形固定資産	17,872	18,579
無形固定資産	11,488	12,137
投資その他の資産	11,691	11,849
資産合計	69,824	69,641
負債の部		
流動負債	30,756	31,427
固定負債	10,220	11,767
負債合計	40,977	43,194
純資産の部		
株主資本	25,065	23,311
資本金	3,247	3,247
資本剰余金	5,815	6,077
利益剰余金	16,009	13,993
自己株式	△ 6	△ 6
その他の包括利益累計額	134	202
その他有価証券評価差額金	135	204
退職給付に係る調整累計額	△ 0	△ 2
非支配株主持分	3,647	2,931
純資産合計	28,847	26,446
負債純資産合計	69,824	69,641

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書 (要旨)

単位: 百万円

	当連結会計年度 (2015年4月1日～2016年3月31日)	前連結会計年度 (2014年4月1日～2015年3月31日)
売上高	169,371	163,158
売上原価	115,363	111,349
売上総利益	54,007	51,808
販売費及び一般管理費	47,454	46,314
営業利益	6,553	5,494
営業外収益	228	267
営業外費用	201	295
経常利益	6,580	5,466
特別利益	108	125
特別損失	604	467
税金等調整前当期純利益	6,084	5,124
法人税、住民税及び事業税	2,624	2,290
法人税等調整額	△ 82	89
当期純利益	3,543	2,745
非支配株主に帰属する当期純利益	1,180	1,130
親会社株主に帰属する当期純利益	2,362	1,614

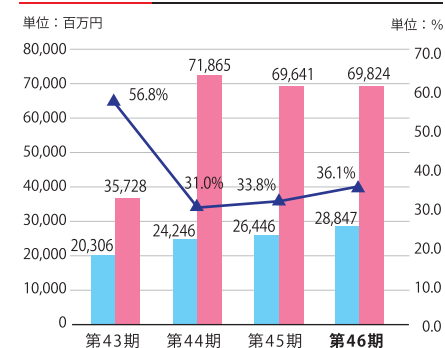
■ 連結キャッシュフロー計算書

単位: 百万円

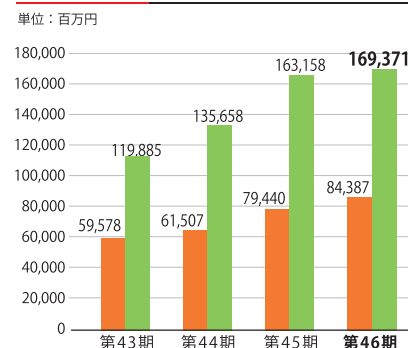
	当連結会計年度 (2015年4月1日～2016年3月31日)	前連結会計年度 (2014年4月1日～2015年3月31日)
営業活動によるキャッシュフロー	6,377	5,580
投資活動によるキャッシュフロー	△ 2,718	△ 1,281
財務活動によるキャッシュフロー	△ 4,305	△ 4,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△ 647	△ 77
現金及び現金同等物の期末残高	7,569	8,216

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

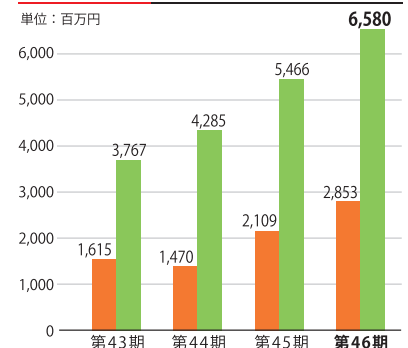
連結資産の状況



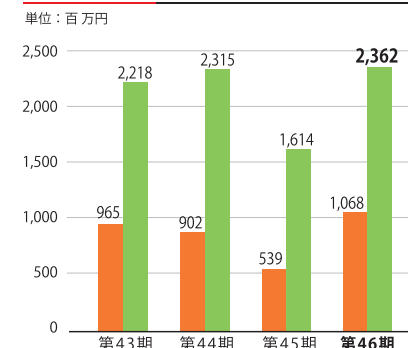
連結売上高



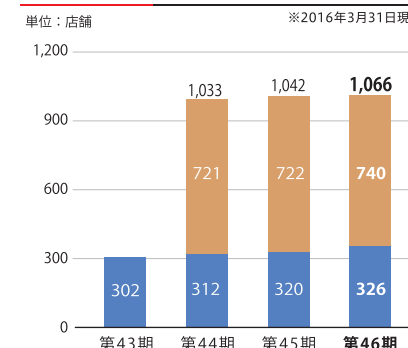
連結経常利益



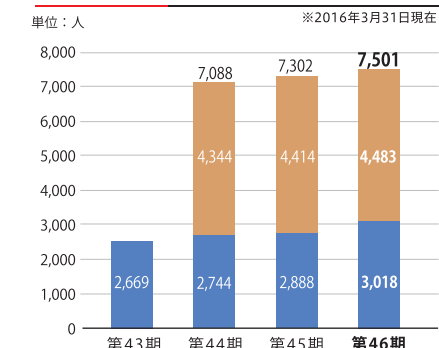
親会社株主に帰属する当期純利益



店舗数の推移



従業員数の推移



会社概要

■会社概要 (2016年3月31日現在)

会社名	株式会社やまや
英文社名	YAMAYA CORPORATION
本社所在地	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号
設立年月日	1970年11月26日
資本金	32億4,733万円
従業員	(酒販)3,018名 (外食)4,483名 (計)7,501名
主要な事業内容	酒類・食品類の輸入及び小売・卸売、通信販売、外食事業
ホームページ	http://www.yamaya.jp
主要連結子会社	やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社 やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社 チムニー株式会社
上場取引所	東京証券取引所 第一部 (証券コード9994)

■役員 (2016年6月24日現在)

代表取締役会長	山内 英房
取締役副会長	山内 一枝
代表取締役社長	山内 英靖
取締役	佐藤 浩也
取締役	大竹 聡
社外取締役	星名 光男
社外取締役	横尾 博
常勤監査役	早坂 克昭
社外監査役	鈴木 一樹
社外監査役	黒澤 徳治

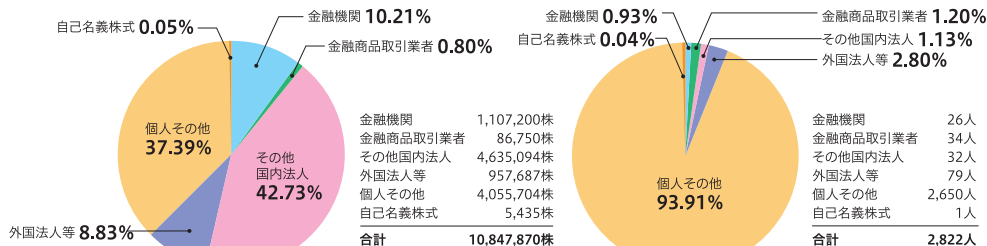
■株式の状況 (2016年3月31日現在) ※自己株式は5,435株です。

■発行可能株式総数	35,000,000 株
■発行済株式総数	10,847,870 株
■株主数	2,822 人

■大株主 (上位10名) ※持株比率は自己株式(5,435株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.83
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.11
山内浩晶	325,260	2.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	278,900	2.57
株式会社七十七銀行	220,000	2.02
山内英房	197,960	1.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	141,800	1.30
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	88,800	0.81
山内一枝	85,800	0.79

■所有者別株主分布状況 (2016年3月31日現在)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。

株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 (電話0120-232-711/通話料無料)

ホームページ <http://www.yamaya.jp>

上場取引所 東京証券取引所 第一部(証券コード9994)

公告 電子公告により行います
<http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html>
 やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。